

会 告

# 2022 年度（第 1 回）日本形成外科学会形成外科領域専門医制度： 小児形成外科分野指導医 資格更新審査についての公示 [修正]

2022 年 6 月 20 日  
一般社団法人 日本形成外科学会  
小児形成外科分野指導医認定委員会  
委員長 野口 昌彦

昨年（42 巻 5 号）掲示しました「小児形成外科分野指導医 資格更新審査についての公示」の一部箇所について下記のとおり修正が行われましたので、改めて本会告で修正部（赤字・黄色塗りつぶし部）を掲示いたします。

## ■業績として認められる活動・研究歴およびその点数

（2020 年 10 月以前掲載の内容から変更のあった箇所を赤字で記載しています）

- ・日本形成外科学会会期中（春の「総会・学術集会」と、秋の「基礎学術集会」が対象）の
  - ・小児形成外科領域に関する特別プログラムでの講演・座長・司会…………… 5 点
  - ・小児形成外科領域に関する発表（筆頭）…………… 5 点
  - ・小児形成外科領域に関する座長・司会…………… 2 点
  - ・小児形成外科分野指導医認定教育セミナー受講・講師…………… 4 点
- ・各地区の形成外科学会学術集会および地方会における
  - ・小児形成外科領域に関する発表（筆頭）…………… 2 点
- ・小児形成外科領域に関する国内学会参加…………… 4 点
- ・小児形成外科領域に関する国内学会における講演・発表（筆頭）…………… 4 点
- ・小児形成外科領域に関する国内学会における座長・司会…………… 2 点
- ・小児形成外科領域に関する国際学会参加…………… 4 点
- ・小児形成外科領域に関する国際学会発表（筆頭）…………… 4 点
- ・小児形成外科領域に関する学術論文（和文：筆頭）…………… 6 点
- ・小児形成外科領域に関する学術論文（英文：筆頭または corresponding author）…………… 6 点
- ・小児形成外科領域に関する学術論文（和・英文：共著者）…………… 2 点
- ・形成外科診療ガイドライン作成時に、小児形成外科領域部門のガイドライン執筆者または責任者として携わった場合（漏斗胸部門、臍ヘルニア・突出症部門、四肢先天異常部門）…………… 3 点

注 1：小児形成外科領域に関連する業績として認められるか否かについては、小児形成外科分野指導医認定委員会が決定します。

注 2：日本形成外科学会学術集会、各地区の形成外科学術集会および地方会への参加のみでは実績と認められません。

注 3：国内および国際学会参加および座長・司会については、

- ①日本口蓋裂学会、日本先天異常学会、Craniosynostosis 研究会など、小児形成外科疾患に特化した学会・研究会であること、
- あるいは、

②名称に“小児”を冠する外科系、内科系学会・研究会など小児疾患に特化した学会・研究会で、これについては形成外科関連疾患またはその病態全般を取り扱っていることが条件となります。

②についてはプログラム（抄録など）を提出してください。

国内および国際学会における講演・発表については、小児疾患に関するプログラムまたはセッションであること、かつ講演・発表が小児形成外科疾患に関する内容であることが条件となります。プログラム（抄録など）を提出してください。

注4：上記以外の学会は委員会内で小児形成外科領域に関する学会かを判断いたします。疑問の点は事前に学会事務局までお問い合わせください。

(変更前：42巻5号揭示)

注3：小児形成外科領域に関する国内学会としては、日本口蓋裂学会、日本先天異常学会、Craniosynostosis 研究会、名称に“小児”を冠する外科系、内科系学会・研究会などが該当します。ただし、名称に“小児”を冠する外科系、内科系学会・研究会においては、形成外科関連疾患について議論されているプログラムか、小児疾患全般や形成外科の扱う病態である基礎疾患を取り扱っているプログラムであることを条件とします。

形成外科と関連のある疾患や治療法についての演題があること、それを申請者が示すことも条件となりますので、更新時にプログラム（抄録など）も併せて提出してください。

その他の揭示情報に変更はありません。以下は抜粋した情報の再揭示となります。

詳しくは5月号掲出会告をご覧ください。

[https://jsprs.or.jp/member/committee/wp-content/uploads/2022/05/25\\_sho\\_kai\\_21.pdf](https://jsprs.or.jp/member/committee/wp-content/uploads/2022/05/25_sho_kai_21.pdf)

#### ・更新審査の対象となる期間

**2018年1月1日より2022年12月31日**までの5年間の業績にて申請してください。

#### ・更新審査提出書類

以下の1)～6)の更新審査書類をご提出ください。なお、様式1, 2, 3, 4につきましては、日本形成外科学会ホームページよりダウンロードしてご使用ください。

■日本形成外科学会ホームページ 申請書類ダウンロード用 URL

< <https://jsprs.or.jp/specialist/shorui/index.html#contents6> >

- 1) 日本形成外科学会特定分野指導医資格更新申請書……………(様式1)
- 2) 履歴書……………(様式2)
- 3) 日本形成外科学会専門医認定証 (コピー)
- 4) 業績目録 (資格更新申請用 ※証明書含む) ……………(様式3)
- 5) 診療実績報告書……………(様式4)
- 6) 更新審査料振込の領収書 (コピー)

※なお、65歳以上の専門医は5) 様式4)の診療実績報告書の提出は免除いたします。

#### ・書類提出期間

**2023年1月1日(日)～2023年1月31日(火) 必着**

#### ・問い合わせ先

〒169-0072 東京都新宿区大久保2-4-12 新宿ラムダックスビル9階

日本形成外科学会 小児形成外科分野指導医認定委員会

E-mail: [jsprs-office01@shunkosha.com](mailto:jsprs-office01@shunkosha.com)

お問い合わせは、E-mailにてお願いいたします。